平成 23 年 12 月 2 日

各　位

会 社 名　　株式会社アドバネクス
代表者名　　代表取締役会長兼社長　加藤　雄一
（コード番号 5998　東証第 1 部）
問合せ先　　取締役業務管理本部長　大野　俊也
（TEL. 03－3822－5865）

株式会社ストロベリーコーポレーションのパソコン向けヒンジ事業の譲渡に関するお知らせ

当社連結子会社の株式会社ストロベリーコーポレーション（以下「ストロベリーコーポレーション」）は、本日開催の同社取締役会において、下記のとおり、同社のパソコン向けヒンジユニットの設計・開発・生産・販売事業（以下「ＰＣ事業」）を、会社分割（吸収分割）の方法により、四方工業株式会社（以下「四方工業」）ないしそのグループ会社（以下あわせて「四方工業グループ」）が新たに設立する会社（以下「新会社」）に承継すること（以下「本会社分割」）について決議し、四方工業との間で合意書（以下「本合意書」）を締結しましたので、お知らせいたします。

本会社分割の効力発生日は、平成24年２月１日を予定しております。

記

１．本会社分割の目的

ストロベリーコーポレーションは、アドバネクスグループの中で、携帯電話向け及びパソコン向けヒンジ事業を中心として事業展開を行ってきましたが、市場環境の変化と価格競争の激化により昨年来業績が悪化したため、大規模な経営合理化施策を実施し、収益力の回復に向けて事業構造の改革を進めてまいりました。その一環として、ヒンジ事業の赤字解消という重要な経営課題について迅速な意思決定とその実行を可能とするため、当社は、本年8月9日に株式交換の方法によりストロベリーコーポレーションの議決権の100％を取得することを決定し、本年11月1日をもって同社を完全子会社といたしました。

こうした中で、ＰＣ事業につきましては、当初、事業の継続を前提に収益性の改善を図る計画でしたが、経済環境の変化やタイの洪水被害の影響により売上高の低迷が続いている現状を踏まえ、現在の売上規模では即時に収益性の改善を図ることは困難であると判断し、ＰＣ事業を四方工業グループに譲渡することといたしました。

ストロベリーコーポレーションのＰＣ事業を実質的に承継する四方工業は、平成15年11月にノートパソコンやＴＶ向けヒンジ事業を行う子会社を設立するなど、四方工業グルー

プとしてヒンジ事業を展開しており、今回のＰＣ事業の承継により、今後、新たな顧客獲得による事業規模の拡大と技術力の強化による事業基盤の強化が期待されます。

なお、ストロベリーコーポレーションは、今後、携帯電話向けヒンジ事業においては事業縮小の徹底による赤字の解消を進める一方、新たに採算性の高い事業分野の開拓を図ってまいります。

２．ＰＣ事業の譲渡スキームの概要

ストロベリーコーポレーションから四方工業グループへのＰＣ事業の譲渡にあたっては、吸収分割の方法により、ストロベリーコーポレーションのＰＣ事業に属する資産、負債、権利義務等を分割し、四方工業グループが本合意後新たに設立する新会社が承継します。

ストロベリーコーポレーションにおける本会社分割に関する日程は以下のとおりです。

平成23年12月２日　本合意書締結
平成23年12月　　吸収分割契約書承認取締役会（予定）
平成23年12月　　吸収分割契約書締結（予定）
平成24年１月　　吸収分割契約書承認株主総会（予定）
平成24年２月１日　吸収分割の効力発生日（予定）

３．当事会社の概要

（１）ストロベリーコーポレーション

①商号　：　株式会社ストロベリーコーポレーション
②主な事業内容　：　精密機構部品（高機能ヒンジユニット）の設計・開発・生産・販売
③本店所在地　：　新潟県長岡市新陽２－３
④代表者氏名　：　加藤　精也
⑤資本金　：　732百万円　（平成23年3月31日現在）

（２）四方工業

①商号　：　四方工業株式会社
②主な事業内容　：　精密金属加工金型および部品の設計製作・ヒンジ部品の製造組立・ケミカル製品の開発製造
③本店所在地　：　大阪市阿倍野区天王寺町北３－６－２２
④代表者氏名　：　田中 晴通
⑤資本金　：　16百万円　（平成23年3月31日現在）

（３）新会社

商号等は未定であり、確定次第報告いたします。

４．承継対象となる事業の内容

ストロベリーコーポレーションのＰＣ事業。なお、当該事業には喜多倍利精密部件（嘉興）有限公司および長岡テクニカルセンターにおけるパソコン向け高機能ヒンジユニットの設計・開発事業が含まれております。

５．今後の見通し

本会社分割による連結業績への影響は確定次第報告いたします。

以上